

L2700 のヴェンゲ無垢板の手洗いの製作について

今回の依頼は天板がヴェンゲ材2枚を剥ぎ合せで2箇所窓台と兼用であり、先行してブラケットを固定し、引出しボックスを固定、さらに天板を所定の窓台にあわせて取り付けます。また、シャワールームの防水処理とガラス固定用チャンネルのセット後に左側のボックスを固定し、フカシ壁（仕上げ壁）を仕上げることとなります。

仕様

天板：ヴェンゲ 2枚剥ぎt45

天板排水穴：100*100（大きめに開ける）

前板、扉：ヴェンゲ 突板横目

内装：ホリRB7101

ブラケット：亜鉛メッキ、白艶消し仕上げ

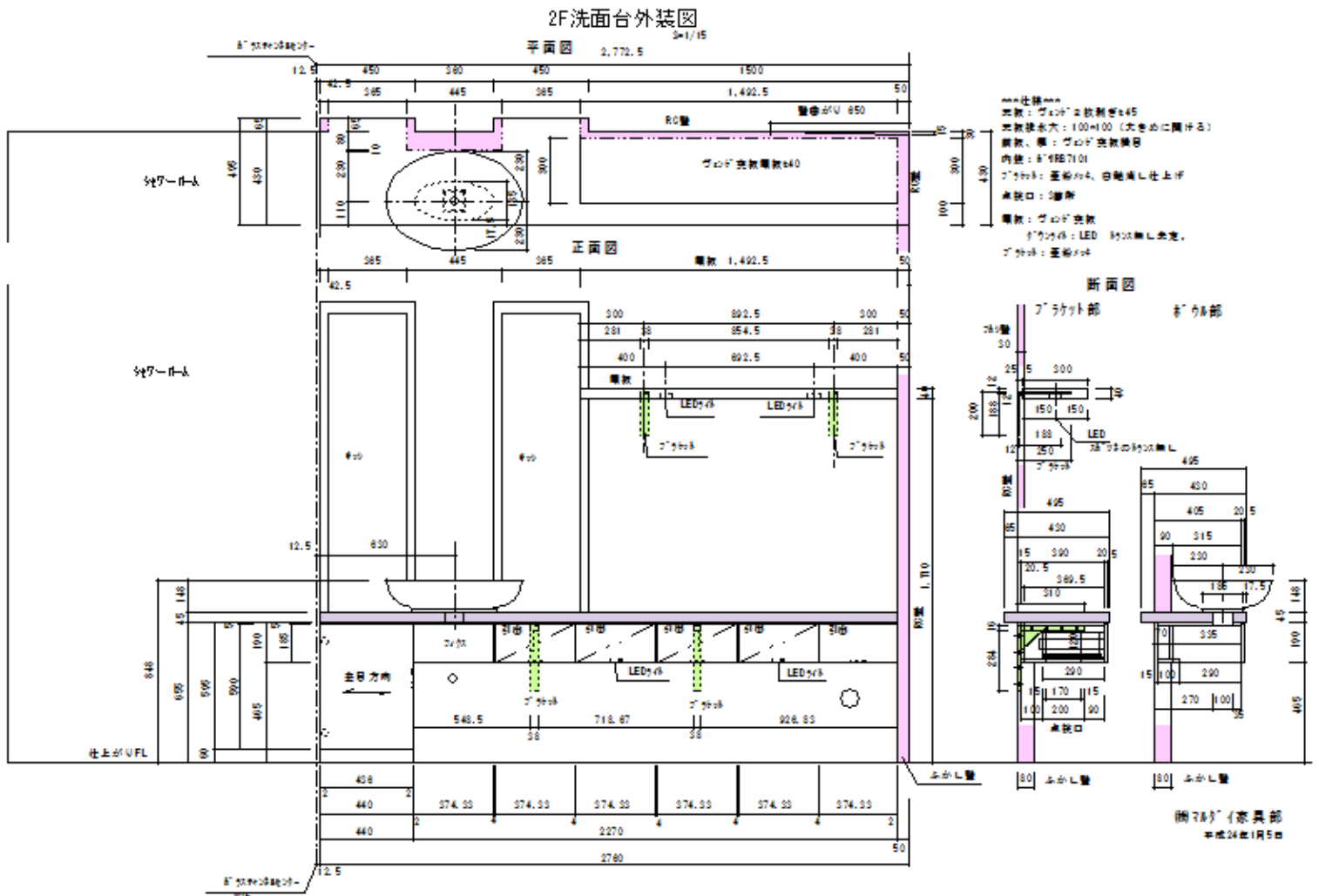
点検口：3箇所

塗装：ガラス塗料グラノール 艶消し

棚板：ヴェンゲ 突板

ダウンライト：LED

ブラケット：亜鉛メッキ





取付け前状況。



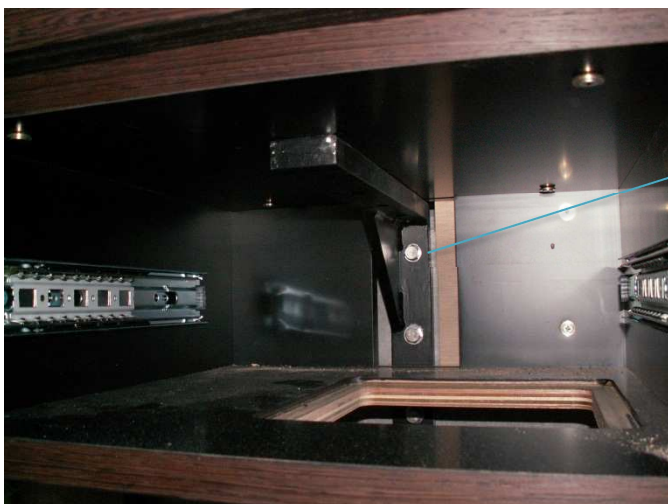
このヴェング無垢板を剥いで天板にします。



窓台部天板の形状の型取り中。



ブラケットを取付け、引き出しボックスをセットし、
天板を窓台部に差し込んで固定。
このあとフカシ壁を作ります。



ブラケット：亜鉛メッキ、黒艶消し
固定アンカーボルト：SUSです。



手洗い上の棚板のブラケット取付け。
このブラケットは亜鉛メッキでヴェンゲ突き板の棚の僅かなブラケットスペースに差し込んで完了です。
このあとの壁もフカシ壁となりブラケットと棚板5mmが壁に呑み込まれます。



ヴェンゲ天板と引出しボックスがフカシ壁(仕上げ壁)覆われています。
これで、壁は仕上げ塗装に入ります。



シャワールームからの全景です。



手前が開き扉でボウル部 **FIX**、引出し5杯の収納で、足元スッキリしたコンパクトな収納です。

(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木
平成24年5月7日